

# 新年のごあいさつ



神埼市長 松本 茂幸

明けましておめでとございます。  
ます。

市民の皆様にはご家族おそろいで、輝かしい新たな希望に満ち満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年3月20日に誕生いたしました神埼市は、神埼・千代田・脊振の三町村が、単に合併することを目的とするのではなく、それぞれの地域の将来の発展を願い、町村合併という手段をもって「神埼市」を誕生させました。住民は、ともに神埼市民として一体となり協調と融和を基本に「自然と歴史と人が輝く未来都市 神埼市」を創造

していくこと、ともに未来に向かって歩んでいくことを誓い合ったわけであります。

城原川の源である脊振山頂から肥沃な土地が広がる平野部、そして城原川流域の末端である有明海までを行政区域とする神埼市は、豊かな自然環境の中、それぞれの地域に伝わる歴史・伝統文化の融合、また市内外の人々との交流など、それぞれの地域の特色を活かした地域の活性化、また互いに高め合い、発展が大きく望まれる素材豊かな「市」であります。

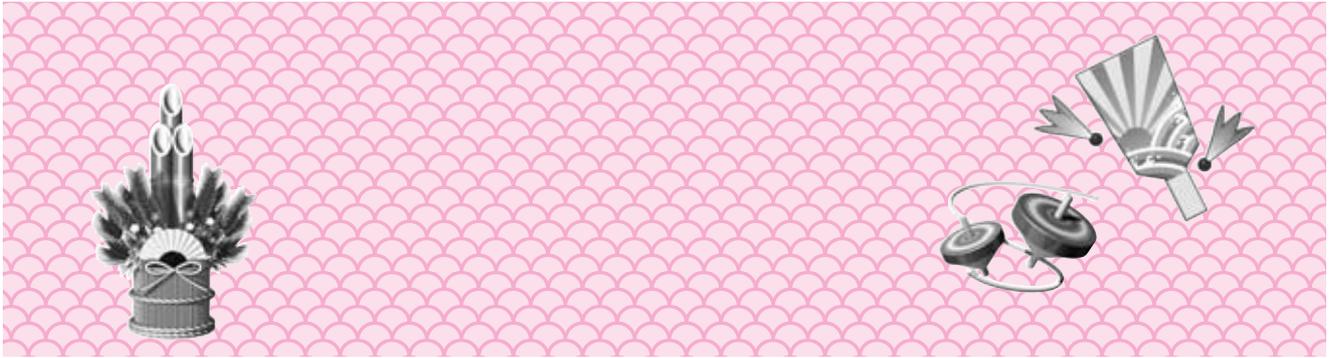
近年、国が進めております地方分権と三位一体の改革及び国の財政再建改革は、県、市町村へのしわ寄せと国民に負担を押し付け、市民生活に対しても厳しいものとなっております。神埼市、市民の皆様においても例外ではありません。神埼市は3万4千人という小さい規模の市ではあります。若者がいきいきと働き、にぎやかに集い、安心

して子育てができ、子どもたちが風土・歴史を生かした教育の中でびのびと育つ、さらには高齢者が明るく元気で生きがいを持って生活できるような神埼市を目指してまいります。

私は、自らの「市」自らの「地域」は、自らが守り、自らが創造し、そして得られた喜びは多くの方々と共有する地域協働を基本として、広く市民の皆様とともに安全安心な「市」づくりを進める決意を新たにいたしております。それとともに、今後の神埼市の平穏と輝かしい未来、そして、市民の皆様のご多幸を願っております。

さあ、皆さん活気ある元気な神埼市へ向かって、共に第一歩を踏み出しましょう。そして、これから始まる神埼市の礎を共に築いて行こうではありませんか。

「自然と歴史と人が輝く未来都市」を目指して。



神崎市議会議長

藤瀬 光正

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

神崎市議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢社会の到来、情報化・国際化の進展など変化が著しく、地方にとつては厳しい状況が続いております。

昨年を振り返りますと、国際情勢、国内情勢とも激動の年でありました。中でも、景気については「いざなぎ景気」を超えたとの報道もありますが、地方での実感はまだまだ薄いように

思われます。

さて、地方分権の名の下に市町村合併という大きな社会のうねりの中で、旧脊振村、神崎町、千代田町が昨年3月20日に合併し、人口3万4千人の神崎市が誕生いたしました。合併後、早9ヶ月余りが過ぎましたが、市の一体感はまだまだ十分に醸成されているとは思えません。文化面、教育面を初めとして、一日でも早く旧町村間の交流が活発に行われるように望むものです。

議会におきましては、昨年の4月23日に実施された設置選挙により、26名の新しい議員が誕生いたしました。正副議長の選任、各委員会を組織し、活発な議会活動に取り組んできております。地域に開かれた議会を目指して、議会だよりを中心に皆様へ情報を提供していきたいと思っております。

本年は、神崎市誕生から2年目となる年であり、更なる飛躍が期待される年であります。合併後の市の発展は市民全体が望

むものであり、旧三町村がそれぞれの歴史、文化を始めとする地域の特色を生かした、均衡ある発展が望まれます。新市が大きく躍進することは、私たちの夢でもありますし、また責務でもあります。議会としても、市執行部と互いの知恵を出し合いながら、住民の高度化・多様化したニーズに的確に応え、地方自治の役割である住民の福祉の向上のために、積極的に取り組んでいきたいと心を新たにしているところです。

新市の総合計画の策定を初めとして、合併後の課題は山積しておりますが、新市まちづくり計画のスローガンであります「自然と歴史と人が輝く未来都市」の実現に一步でも、二歩でも近づくように努めていきたいと考えています。これまで以上のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

最後になりましたが、市民の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。



建設部長 野口 一義

明けましておめでとございます。昨年3月に旧神埼・千代田・脊振の三町村が合併して誕生した「神埼市」の新しい年がスタートいたしました。

今年、統一の年であると思います。そして、真に神埼市に必要な事業を見つけていく年でもあります。

ますます厳しくなる財政事情の中、千代田保育園建設、南北道路の整備、下水道事業の推進など生活基盤構築のための課題は山積しています。皆様のご理解と応援をいただき、建設部職員一同、事業の推進にまい進いたしますので、本年もよろしく願います。

教育部長 島 勝義

明けましておめでとございます。昨年は、子どもが犠牲となる悲惨な報道が相次ぎ、重苦しい一年でありました。また、三町村合併のスタートの年でありましたが、事務局の地盤体制が遅れ、様々な行事において、市民の皆様にご迷惑をおかけしたことを存じます。

今年、神埼市が全国高校総体のハンドボールと登山の会場地でもあり、教育の年間計画をしつかりと立て、全国に誇れる明るい話

題づくりに努めたい、と思っております。本年もよろしく願います。

議事事務局長 志岐 正博

明けましておめでとございます。本年もどうぞよろしく願います。

議会は、地方公共団体の意思決定機関であり、また、行財政運営の監視機関としての重要な役割を持ち、個々の議員が見識を深め、議会全体が市民の福祉の向上のために活動することが何よりも大切なことであり、そのための環境づくりが議事事務局には求められます。議会運営上の改善点があれば議会に対して提案もしていきたいと考えております。

市民に開かれた議会を目指して、議事録のホームページ掲載など新たな事業にも取り組んでいきたいと考えております。

千代田総合支所長 垣永 正記

明けましておめでとございます。さて、昨年はご存知のように旧三町村が合併し、同時に総合支所が設置されました。私事、当所において昨年は、はたして市民生活に関連した行政サービスが十分提供できたかどうかと振り返っています。

新春を迎えるにあたっては、総合支所の持つ役割を再認識し、合併して悔いを残さないまちづくりを進めていく所存であります。今後とも、お気軽に総合支所をご利用ください。

脊振総合支所長 真島 久光

市民の皆様には、新年をご家族おそろいでお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。昨年は、合併一年目ということで総合支所としての役割を果たせるか不安がありました。市民の皆様のご理解とご協力をいただきましたことに厚く感謝いたしております。

今年も、皆様に愛される市民の窓口として環境づくりを目指して総合支所としての行政サービスに努める所存でありますので、市民の皆様のご指導の程よろしく願います。

### 年詞交歓会の案内について

神埼市および神埼市議会では、1月4日に「新年祝賀年詞交歓会」を開催します。昨年末では三町村でそれぞれ多くの方々のご参加をいただいた開催しておりましたが、本年は会場の関係により、各種団体などの代表者などへのご案内とさせていただきます。また、アルコール類は出さないこととしております。ご理解をお願い申し上げます。

## 12月22日 新鮮・安全な農作物が勢ぞろい!!

### 農産物直売所「菱の里ちよだ」がオープンしました

地産地消、自給率の向上をめざし、新鮮な商品を豊富に取りそろえ、「安全・安心」を消費者に提供します。地場産の採りたて新鮮な野菜から山の幸まで豊富に準備しています。

皆さんのお越しをお待ちしています!!

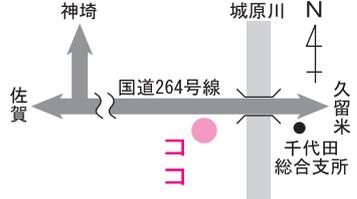
◎場所 千代田町直鳥(上直鳥)

国道264号線沿い、千代田総合支所から西へ約200メートル

◎営業日 毎週金曜・土曜・日曜日 午前9時から午後4時まで

◎問い合わせ先 神埼市役所 農林水産課 農林水産係 ☎0952 44 2731

農産物直売所「菱の里ちよだ」 ☎0952 44 6092



農産物直売所に、農産物などを出品される会員の募集も随時行っています。詳しくは、神埼市役所農林水産課へお問い合わせください。